

宮崎大学発 都農町かわら版

令和6年1月号



宮大が都農町寄附講座等
で行っている活動や情報を、
定期的にお知らせします！



寄附講座とは、教育研究の進展及び充実を図ることを
目的として、大学や研究機関などに対し寄附を行い講座を設置する制度です。町とし
て単独での寄附講座の開設は全国的にも珍しく、**宮崎県内では初めての取り組み**です。

毎号変わる！ 都農に来る宮大のひとたち紹介

今年度地域学部PBLI受講生28名(1年生)

都農町での以下イベントに一人2つ以上参加し、アンケート作成・実施・調査分析、イベント補佐、企画、実践をしました。

参加イベント：夏の子どもお楽しみ会、都農ワインハーベストフェスティバル・産業まつり、旧車の祭典、寺迫会そば打ち、一之宮マルシェ、下浜子どもカフェクリスマスパーティー、都農中学校彌勒絵画展、都農東小4年生バリ島楽器制作授業のお手伝い

受講学生インタビュー (T:富岡知宏さん、I:池田直矢さん)

Q.一年間のPBLの授業を通して、都農町で活動してどのような学びがありましたか。

T:何かを一緒にする体験や交流を通して都農を知ることができて、チームでの作業について考える機会になりました。

I: 弥勒絵画展に関わり、住人であっても知らなかった埋もれている資源の掘りおこしを実体験できました。

都農町の
皆さんとの
触れ合いが
楽しかった
です！



Q.都農町ならではのエピソードや印象に残ったことを教えてください。

T: 都農は町を盛り上げようと意欲的な印象です。町の盛り上げ方のモデルにして自分の町でもやってみたい、できる可能性を感じます。

I: 都農は地元愛の強い人が多いと感じました。イベントなどで子どもと高齢者の交流の場を意識的に作っているのが良いと思いました。

Q. PBLを受講してよかったこと、受講前後で感じた変化はありますか。

T: スケジュールは大変でしたが、計画的に実行することを身につけられました。また、体験を言葉にする意識が生まれました。

I: 実践を通して、自分で考えて動くことで良いものを作り上げられるという成功体験ができて、またアンケートで満足度が高かったのも嬉しかったです。

医学部

1月のけんこう日記から (1/16抜粋) 足の冷え

寒い季節は足元が冷えますね。寒くて動かないと、余計に冷えるを感じやすくなります。

普通の足の冷えでしたら、運動で足を動かす、足のマッサージ、足浴や低温やけどに注意して暖房器具を使うのも効果的です。

年とともに足の冷たさがひどくなっている、足のしびれも感じる、足先の色が悪いといった場合には、動脈硬化による病気が影響している可能性がある所以要注意です。



けんこう日記

★地域包括ケア実習生紹介★1/9~2/1

町立病院にて実習



医学科5年生新海真知子(しんかいまちこ)さん
愛知県出身 部活：水泳部、ゴルフ部、合唱部

ひと言：都農町で4週間、実習をさせていただいており、大変勉強になっています。地域の方々との交流が日々の楽しみです。よろしくお願いいたします！

1/18つのまるケアミーティング

月一回開催している多職種での勉強会。今回は坂田町長にもご参加いただいて、医療・福祉・介護から見た都農町に関する意見交換会を行いました。医療従事者や町内の介護施設の方々などが混ざったグループ形式でしたが、自己紹介からはじまり、とても活発な話し合いとなりました。

高齢者が免許を返納した後の交通手段の問題、子ども見守りマニュアルの地域差、介護施設同士のつながりの必要性など、職種が違うからこそ気づく問題点や推奨すべき点の発見など、今後のまちづくりに生かせる内容も多く良い機会となりました。



1/13・14・19 PBL都農中で彌勒祐徳絵画展を開催

都農中学校美術部員とPBL1の一年生6名が、都農中学校に眠っていた彌勒先生の都農高校や都農町周辺を描いた風景画を展示しようと、使われなくなっていた旧コンピューター室をギャラリーに変身させました。期間中150名を超える町内外からの観覧者にお越しいただき、都農高校を懐かしむ方や、尾鈴山の風景画や町内を見渡すパノラマの絵を前に話に花を咲かせる方々も多くいらっしゃいました。中学生と大学生の交流もできて、それぞれに良い企画実践の場となりました。



今後の絵画の保管や活用について議論を重ね、町に生かすことのお手伝いができるように来年度のPBLの活動につなぎます。

12/15・22 地域探索実習Ⅰ-② 農山漁村部編

前回中心市街地の実習を行った学生が3グループに分かれて、農山漁村部実習として下浜、立野、寺迫地区を訪問してお話を伺いました。

1月26日に学生のプレゼンテーションを行います。学生の発表ポスターは、右記の発表会場でご覧いただけます。訪問した地区の公民館には、後日ポスターを展示させていただく予定です。学生の感じた町の資源、課題や提案がまとめられています。新たな気づきを得る、若者の発想に触れる機会に、ぜひご覧ください。

実習にご協力いただきました皆様、貴重なお話をありがとうございました。



12/26 毎年恒例☆餅つき@都農ふれあいの居場所

南新町の都農ふれあいの居場所で恒例の餅つきがありました。学生と地域学部長はじめ教員5名が参加しました。近所のこどもたちと保護者、おじいちゃんおばあちゃんが皆で楽しむお餅つきは、ほのぼのとして心温まる良い風景でした。



着ぐるみを着た学生と瀬川先生サンタに子どもたちは、大はしゃぎで走り回っていました。地域の小さな活動に学生が参加することで活気が出て、地域にまた来年も頑張ろうとやる気が出るそのような貢献をすることが大学の地域活動の意義の一つです。

☆2/15卒論発表・活動報告交流会のご案内☆

この度、寄附講座開設後初めての卒業生となる4年生7名の卒業論文発表と、これまでの地域学部寄附講座活動の報告を併せて発表交流会を開催いたします。町民の皆様、役場職員の皆様がどなたでも自由に観覧いただける会場となっています。午前は学生発表、終日各実習や実践活動のポスター展示があり、いずれも入退室自由です。学生、教員との交流の機会に、ぜひ足をお運びください。午後は学生フリー座談スペースもご用意します。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

令和6年2月15日（木）

9:30~16:30(9:30~12:00卒論発表)

都農町役場新館大会議室 入退室自由

都農町の資源マップを多数展示します。

子どもも大人も、ぜひ来てほしいモウ~



デジタル版

編集・作成：宮崎大学研究・産学地域連携推進機構
発行日：2024年1月25日（原則毎月発行）
発行元：一般財団法人つの未来まちづくり推進機構
問い合わせ：0983-32-1270（つの未来財団）